

下着靴下経済新聞

(毎月1日郵送)

WEB通信 下着&靴下経済 Online

URL <http://www.y2-j.com>

毎月1日発行(月刊紙) 年間購読料: 9900円(税込) 2018年(平成30年)3月1日号
発行(有)ワイツジャーナル e-mail info@y2-j.com
〒111-0051 東京都台東区蔵前2-4-3 (2F-F) TEL 03(5809)3451 FAX 03(5809)3461

下着靴下経済新聞

2018年3月1日

日本製タイツ

エムアンドエムソックス

エムアンドエムソックス(大阪市本社)は2017年秋冬タイツ商戦が好調に推移したことで、主力商品の日本製タイツに一段と力を入れている。

タイツは昨年9月末から翌年の3月までが販売シーズンだが、防寒タイツに絞ると10、11月から12月20日頃までが最多販売月。細デ

ニールのシアータイプは年間定番で若い人に売れるが同社では150、200デニールの防寒タイツを得意にしている。

2017年秋冬で防寒タイツに絞ると、数量で前年比20%増と好調な成績を収めた。要因はこの10月後半以降に気温が低く全国的に寒かったこと。それにより



素材、編み方、後加工で温かい防寒タイプがよく売れた。商品特徴は①足首で締め、ふくらはぎ、太ももはゆるめの独自の着圧機能、②熱感加工の保温性、③つま先スルー、④素材はナイロン90%、ポリウレタン10%で消臭加工を施し、④色は黒1色のみ。商品特徴が分かりやすいパッケージでサイズはM/L30%、L70%の比率で売れた。

南昌義社長は「永田精機の古い編み機で国内生産しており日本製の良さを流通企業がよく理解して販売に力を入れてくれた。上代は900円から1300円で中心は1000円。機能、品質、おしゃれ性が良い日本製タイツをもっと広めたいと話す。同社は「タイツの日」を11月2日と定め2009年からタイツの需要喚起と販促を行っている。